

## Fundamental Seminar on Civil and Environmental Engineering

1 unit (compulsory)

Teacher of Civil Engineering

**Target)** 自主的な学習意欲や学習能力を身につけるため、課題に対して自主的に学習する。学生数名と担当教員1名との小人数でのセミナー、現場や職場での実務者への訪問・ヒアリングを通じて、建設工学の社会的使命、技術者の姿を学ぶ。

**Outline)** 少人数セミナーでは建設工学の基礎やトピックスを題材に、担当教員の指導のもとに自主的な作業や討論、発表を行う。その過程でトピックスに関係する現場や職場を訪問し、実務者にヒアリングや、実際の現場を体験することで、社会的使命や技術者の姿を学ぶ。

**Keyword)** 少人数セミナー、創成学習、環境と防災

**Relational Lecture)** “Skills for Self-Learning”(0.5), “Exercise for Career Plan”(0.5), “Practice on Civil Engineering Projects”(0.5)

**Requirement)** 建設工学科学生は全員履修すること。(【備考】参照)

**Notice)** セミナーへの出席、レポート作成を欠かさず行うこと。やむを得ず欠席する場合は、事前にグループの指導教員まで連絡すること。

**Goal)**

1. 課題に対する調査、実務者ヒアリングや現場での体験、グループ討議、とその整理・レポート作成を通じて、自ら考える能力、対話力、文章力を身につける。
2. グループ発表を通して、人にわかりやすいプレゼンテーションの方法について学ぶ。

**Schedule)**

1. ガイダンス 研究室への配属
2. セミナー 小グループと指導教員の決定
3. セミナー グループで進める課題の計画作り 課題内容と計画書の提出
4. セミナー 課題に関する基礎調査1
5. セミナー 課題に関する基礎調査2
6. セミナー 課題に関する基礎調査2 レポート提出
7. 実務者・現場訪問の計画
8. 実務者・現場訪問
9. 実務者・現場訪問の整理 レポートの提出
10. セミナー 課題に対する分析・提案・解決策の議論1
11. セミナー 課題に対する分析・提案・解決策の議論2
12. セミナー 発表会準備

13. セミナー 発表会準備

14. 発表会

15. 発表会

**Evaluation Criteria)** 到達目標1はセミナーグループで作成したレポートを評価する。到達目標2について発表会における審査評価点により評価する。各到達目標に対してそれぞれ60%以上を合格とする。成績は、到達目標1, 2それぞれを60%, 40%として100点満点に換算して算定する。

**Jabee Criteria)** 【成績評価】と同一とする。

**Relation to Goal)** 本学科の学習・教育目標の2(1)に30%, 同2(2)及び2(3)にそれぞれ20%計40%, 同5(1)及び5(2)にそれぞれ15%計30%に対応する。

**Textbook)** なし

**Reference)** 小人数セミナーでは担当教員から、参考書、ホームページ、その他の資料等が示されることがある。

**Webpage)** <http://www.ce.tokushima-u.ac.jp/lectures/D0056>

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=215834>

**Student)** Able to be taken by only specified class(es)

**Contact)**

⇒ クラス担任

**Note)** やむを得ず欠席する場合は、事前に担当教員まで連絡すること。